



年男 84歳
1935年(昭和10年)生まれ

夫婦仲良く、長生きしたいね
健康維持のために夫婦でグラウンドゴルフと散歩を続けています。毎日の散歩は最近まで『1日10,000歩』でしたが、先生から「歩きすぎ!」と言われ、今は1日5,000歩になりました。これからも『夫婦仲良く健康』を目標に長生きしたいです。

吉田 博さん (一本木・18区)



年男 60歳
1959年(昭和34年)生まれ

目指すはパーフェクトスコア
5年前に本格的に始めたボウリング。週1回程度、練習に励んでいます。レーンコンディションなどに合わせてと、考えていたら、マイボールを7個購入していました(笑)。自己ベストはスコア276。今年こそはパーフェクトスコア300を目指すぞ。

高野 雄治さん (十三坊塚・6区)



年女 96歳
1923年(大正12年)生まれ

いくつになっても楽しみを
週2回通うデイサービスでの脳トレの計算問題を解くのが楽しみ。負けず嫌だから、全部埋めるまではやめません。他にも、休日にひ孫とのランチや買い物は楽しみだね。いくつになっても、自分のできる範囲で楽しみを見つけていきたいね。

菊池 マスエさん (開拓・32区)



年女 72歳
1947年(昭和22年)生まれ

外国人と会話できたらすてき
観光地に行くと、多くの外国人を見かけます。そんなとき『もし外国のかたとお話しが出来たらすてきだな』と思うので、英会話に挑戦したいな。今年こそは少しずつ始めたい。そして、健康に気をつけながらまだまだ旅行も続けていきたいですね。

宮崎 トヨ子さん (水立大黒・23区)



手作りイノシシ、集合。
←12月12日にヤングプラザで行われた、「ウリ坊の編みぐるみづくり教室」の参加者たちが作った作品が紙面に集合。



年男 36歳
1983年(昭和58年)生まれ

家族で、あの絶景をもう一度
10月に長野県上高地で家族と見た絶景。子どもと一緒にテンションMAXで、久しぶりに感動しました。よし、今年はまだ一度絶景を子どもと嫁に見せよう。そして、結婚生活も10年が過ぎ、嫁に感謝の気持ちをたくさん伝えられる一年に。『いつもありがとう』。

須藤 隆行さん (鶴下・13区)



年男 12歳
2007年(平成19年)生まれ

今度に行きたい、全国の地に
7歳上の兄の影響で始めた少年野球。先輩が引退して新チームに。もちろん目指すは県大会優勝。3年前には現地に行けなかったけど、今度こそ全国大会に行きたい。冬の走り込みを頑張って、打って、走って、かき回せるような2番バッターになってやるぞ。

高山 寛登さん (横町化楽・3区)



年女 48歳
1971年(昭和46年)生まれ

熱中していたことを再び
学生時代に熱中していたフルート。町民吹奏楽団の発足を機に、数十年ぶりに始めることに。また始めたいとずっと思っていたので、良いきっかけになりました。プランクが長く、当時のレベルにはまだまだだけど、レベルアップしていきます。

坂入 香織さん (前原・4区)



年女 24歳
1995年(平成7年)生まれ

自分の生き方を探し中
ピアノの先生になる夢は叶えたものの、理想の自分の姿には足りておらず、不安もあります。その不安を自分で何とかする術と勇気を身に付けたいです。年女となるこの一年をきっかけに、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。

時崎 佳南子さん (明野・34区)

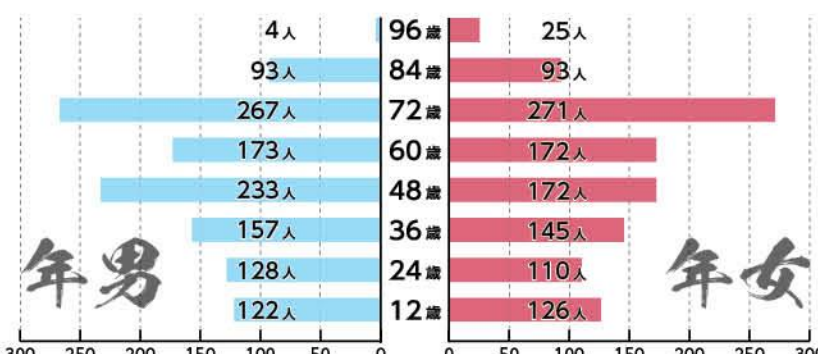


図1 邑楽町の年男・年女(亥年生まれ)の人口(平成30年12月14日現在)

データで見る、亥年生まれ
町の年男と年女をデータで見ていくと、亥年生まれの人数は2,291人で人口の約8・6%でした(図1)。
昨年同時期の成年生まれの人口は2,169人で、亥年生まれのほうが122人増となっています。これは、年齢別で昭和22年生まれの男性・女性や昭和10年生まれの男性が昨年に比べて、増加していることからでした。

猪突猛進、2019年。 亥年の抱負を聞きました

2019年は12年に一度の「亥年」。そして生まれた年と同じ十二支を迎える人を年男・年女と呼び、とても縁起が良いといわれています。新年を迎え、気持ちも新たな町内の年男・年女の人たちに今年の抱負を聞きました。

